

申込書類及び真宗本廟奉仕上山についてのご案内(引率責任者用)

(1) 申込書類について

1 提出期限及び提出方法について

提出期限：入館日の30日前（申込書の受付をもって正式な申込みとなります）。

提出方法：①研修部に「申込書」を郵送。 ②研修部に「申込書」をメールにて送付。

※出発からご帰宅までの旅程表等がございましたら、申込書に併せて添付ください。

2 同朋会館(研修部)における申込書の取扱いについて

- ・参加される方々の様子等を事前にお知らせいただき、皆さまをお迎えする準備を整えるためにご提出いただいています。できるだけ詳しくご記入ください。
- ・個人情報保護法に基づき、名簿等の個人情報は研修部が責任をもって取り扱います。

3 記入上の注意について

①真宗本廟奉仕申込書・帰敬式受式申込書 No. 1

申込責任者：帰敬式受式を伴う真宗本廟奉仕の申込責任者は、受式者が同一所属寺の場合は住職、受式者の所属寺が組内の複数カ寺となる場合は組長又は教務所長、教区単位の場合は教務所長が責任者となります。なお、帰敬式受式を伴わない場合は、責任者の制限はありません。

団体名：団体名の末尾に「奉仕団」を付けるかどうかは任意です。付ける場合は「○△奉仕団」のように、団体名の最後に「奉仕団」を記入してください。

※申込書通りの団体名で立看板をご用意いたします（写真撮影等に使用）。

班体制：複数班体制の場合は5～8名程度で1班を目安としてください。

※予約申込時から班体制が変更となる場合は、必ず事前に研修部にご相談ください。

到着時間：10時30分から11時までを目安に入館くださるようお願いいたします。

出発時間：16時を目安にしてください。

※到着・出発時間のご都合が合わない場合は、研修部へご相談ください。

特記事項：このたびの上山でご予定されていることがあればご記入ください。

（例：真宗本廟収骨・大谷祖廟納骨・真宗本廟や渉成園でのお齋等）

②真宗本廟奉仕申込書兼帰敬式受式願 No. 2・No. 3 [事前資料]

- ・項目に沿って詳細にご記入いただき、特に記載事項がない場合もご提出ください。

③参加者名簿兼帰敬式受式者名簿

- ・お名前、法名については楷書にてわかりやすくご記入ください。

※旧漢字や新漢字も正確にご記入ください。（例：高・高、辺・邊・邊、崎・崎・寄等）

4 日程について

真宗本廟奉仕：別紙「基本日程」を参照いただき、講義や話し合いの内容等に希望がありましたら、申込書 No. 2「今回の上山の願いやねらい」にご記入ください。実際の日程は入館後、引率責任者・教導・補導との打ち合わせにて決定いたします。

組門徒会奉仕団：内局懇談の時間を設けることができます。ご希望の場合は事前にご連絡ください。

(2) 真宗本廟奉仕上山について

1 新型コロナウイルス感染症の主な予防対策について

- ・居室、寝室は少人数で部屋割りします。
- ・講義や食事等は間隔をあけた席配置にてご案内します。
- ・各所に消毒液を備え付け、共有区間を消毒します。
- ・24時間の換気設備に加え、さらに定期的な換気を行います。
- ・物品の共有を避けます。
- ・入館後についても検温等の体調確認を行います。

※詳しくは、別紙「真宗本廟奉仕施設（同朋会館・研修道場・和敬堂）における新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン【第3版】」をご確認ください。

2 上山にあたってのお願い（新型コロナウイルス感染症感染対策）

- ・入館状況により、研修道場にてお過ごしいただく場合があります。
- ・奉仕施設入館までの行程や真宗本廟奉仕の日程中は、必ずマスクをご着用ください。
- ・出発までの体調管理、検温にご協力をお願いします。上山日の1週間前から検温及び記録を行い、事前の体調管理を行っていただきますよう参加者各位にお伝えください。
- ・マスク（日数分）、ハンカチ（日数分）、給茶機用のコップをご持参ください。なお、予備の紙コップは用意しています。
- ・少人数での班編成（1班5～8名程度）をお願いします（入館時に混雑を避けるため、班ごとにご案内する場合がありますので、事前にご参加の皆様にご伝えます）。

3 入館について

入館時間：午前10時30分から午前11時頃まで

入館場所：和敬堂（最終ページ地図参照）

4 入館中の諸注意

- ・本廟奉仕中の外出はご遠慮いただいております。
- ・真宗本廟内での飲酒は固くお断りしております。
- ・貴重品は各自で管理いただきますが、貴重品ロッカーのご利用、もしくは事務所でのお預かりもいたしておりますので、ご相談ください。

5 持参品について

- 念珠・『真宗大谷派勤行集』・筆記具・清掃のできる服装・寝間着・洗面用具（タオル・歯ブラシ等）・持薬・健康保険証（コピー不可）・マスク・ハンカチ・その他必要なもの
- ・肩衣、『同朋手帳』をお持ちの方はご持参ください。
 - ・リンスインシャンプー、ボディークリーム、ドライヤーは用意しています。
 - ・飲み物の自動販売機がございますが、1万円札と5千円札はご使用いただけませんので、予め千円札や硬貨をご用意ください。
 - ・無料の給茶機を用意していますので、ご利用される方はコップをご持参ください。

6 冥加金について ※未就学児は無料

- ①学生・高校生： 8,000円（教職員も同額）
- ②お米1.2kg（8合）又は米代800円（できる限りお米をお持ちください）

※2018年7月より引率者の冥加金の免除を廃止し、新たに参加者数に応じた「団体補助」及び京都市までの距離に応じた「旅費補助」を設定いたしました。詳細は、別紙「旅費補助一覧」をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症対策として、職員との接触を軽減するため、できる限り冥加金・米代・帰敬式礼金の事後振込をお願いしております。現金にて納入される場合は、和敬堂1階事務所へお声かけください。

7 帰敬式について

- 21歳以上：10,000円 20歳以下：5,000円 ※受式当日の年齢
- ◆上山を機に、ぜひ帰敬式を受式されるよう、積極的なご奨励をお願いします。

8 記念写真について

- ・ご要望に応じて記念写真の撮影を行っております（1枚750円）。
- ・撮影時に、必要枚数を写真業者へお伝えください。
- ・写真代は、団体毎にまとめて退館日に直接写真業者へお支払いください。

9 その他

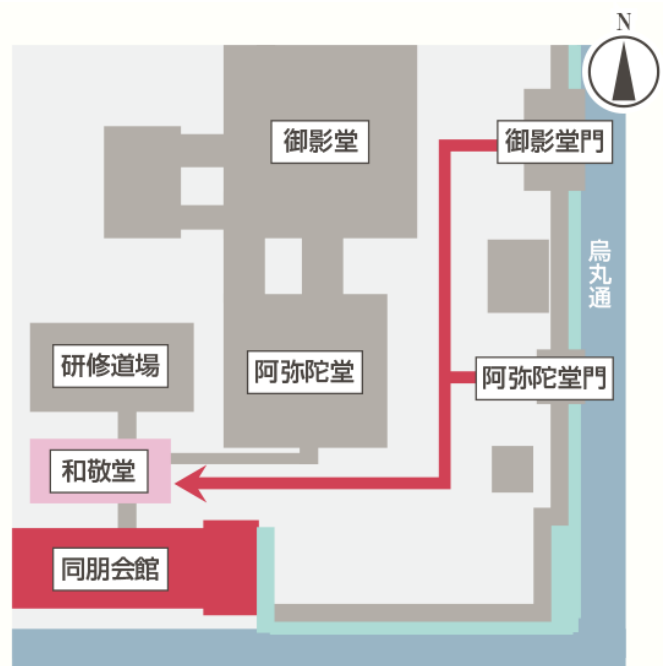
- ・食事のアレルギーについては必ず事前にお知らせください。入館後の場合、十分な対応ができない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・参加者宛の「ご案内」及び「上山にあたっての事前検温について（お願い）」を人数分同封いたしますので、事前に配布ください。
- ・お米や荷物は同朋会館宛に事前にご送付いただけますが、余裕をもってお送りください。また、発送先には必ず「同朋会館」の建物名を明記ください。
- ・広域災害等のやむをえない事情により、急な日程変更やキャンセルのご連絡をいただく場合は、研修部携帯電話090-9479-5985（通常時使用不可）までお電話ください。
- ・和敬堂ロビーの売店は『真宗大谷派勤行集』や『同朋手帳』、東本願寺出版の出版物等を販売しています。ただし、日用品（歯ブラシ・タバコ等）のお取扱いはございませんのでご了承ください。

10 東本願寺（和敬堂・同朋会館）への行き方

【周辺地図】



【御影堂門・阿弥陀堂門から和敬堂へ】



[京都駅より徒歩10分程度]

●京都駅烏丸中央口から出た場合
京都タワーに向かって北側へ

●京都駅地下改札口から出た場合
東本願寺方面出口へ

宗祖親鸞聖人



御誕生

立教開宗

850th
800th

東本願寺 同朋会館（研修部）

〒600-8308 京都府京都市下京区新シ町121

TEL: 075-371-9185 FAX: 075-371-9201

メール: dobokaikan@higashihonganji.or.jp

HP: <https://dobokaikan.jp>



南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう